海の星

浜松海の星高等学校通信　2016年度　No．4

H28．6．30 発行

学校長挨拶　―マジョリティとマイノリティ―

重信　明利

病院を舞台にしたテレビドラマで、善良な医師が、目前で死にかけている患者を救うのか、その患者を犠牲にして未来何万もの患者を救う道を選ぶのか、二者択一を迫られ、葛藤の挙句、前者を選ぶというストーリーが使われることがよくあります。マジョリティ（多数派）ではなくマイノリティ（少数派）を選ぶというのも、正義の味方の重要なファクターです。「マタイによる福音書 18 章 10～14 節」には、有名な「迷い出た羊」のたとえ話があり、イエスもまたマイノリティの幸福を選ぶ正当性を説いています。

しかし、現実社会の人々の間で本当にこれが倫理的規範として実践されているでしょうか。先日の東京都議会の様子や、それに関する報道を見ていると（都知事の肩を持つわけではありませんが）多数派の意見が正当論としてすべてを飲み込んでしまっている気がしてなりません。「いじめ」の問題は以前から地域社会にも学校社会にもあったと思いますが、被害者が自殺してしまうまでに追い込まれてしまうのは最近の現象だと思います。

「郷に入れば郷に従え」「寄らば大樹の陰」などマジョリティに迎合するを良しとすることわざもありますが、近年の大衆社会には極端にマイノリティを無視したものが多いような気がします。イエスは現代に至ってもそれらの人間を前に、少数の弱者に目を向けろと言っているのではないでしょうか。世の中の弱者あるいは愚かな者の味方になって彼らを救うことが善であり、天の父の御心（神の意思）であると彼は言っているのですが、それを実行に移すことは現代人にとって非常に勇気が必要であり、精神力が必要になってしまったといって間違いないと私は思います。

60 周年記念式典・ベリタスプラザ“花明り”　開催

―6月９日（木/式典）10 日（金/校内発表）11 日（土/一般公開）―

カトリック横浜司教区教区長のラファエル梅村昌弘司教様をお迎えし、本校の６０周年記念式典が盛大に行われました。吹奏楽部の演奏や生徒メッセージでは、同窓生に感謝すると同時に未来への強い志を来校してくださったお客様にお伝えすることができました。

また、女子校として最後の“ベリタスプラザ”は、晴天に恵まれ1480名を超えるお客様に来場していただきました。生徒をはじめ、保護者の皆様や同窓生の方々の「花明り」が大きな光となり、来春新しく生まれ変わる本校の希望の光となっていくように感じました。温かいご支援・ご協力に厚く御礼申し上げます。今後共、どうぞよろしくお願いいたします。

《校内発表　上：演劇部　下：ダンス部》

《一般公開の様子》

第63回東海高校総体出場　－6月17～19日（金～日）－

陸上部　4×100mR　＜雪野紗代（３梅）菊地真優（３竹）大石愛（３竹）菊地美優（３竹）＞
剣道部　団体の部　個人の部　＜高塚真亜弥（１蘭）＞
弓道部　個人の部　＜田之岡杏菜（３竹）＞が岐阜県で行われた東海大会に出場しました。
剣道部の高塚さんは１年生ながらも健闘し、東海でも第５位という成績をおさめました。
応援ありがとうございました。

授業参観の御礼・校内英語スピーチコンテスト結果　－6月22日（水）－

本校の教育活動の一端をご覧いただく機会として、授業参観を実施しました。アンケートのご意見は、授業へのフィードバックという形で対応していきます。お越しいただきありがとうございました。

また、放課後には第59回校内英語スピーチコンテストもおこなわれました。

今回の優秀者３名は、９月に行われる西部大会に出場します。

〔一般の部〕

１位　尹　　藝燕　（１菊）　Does the Internet make us closer?
２位　池田　佳菜子（３松）　Kids and Grandparents
３位　柴田　空　　（３松）　Eleven year old mother

〔帰国子女の部〕

１位　袴田　綾乃　（３松）　Poppy or Pocky?

夏期保護者面談について

１学期の成績を踏まえて、夏期休暇期間に全学年で保護者面談を実施いたします。ご息女の生活面や進路についての情報交換の場となれば幸いです。面談日程や場所等の詳細は各クラス担任よりお知らせしますので、ご確認ください。

夏期補講について

夏期休暇期間中に、主要５科目を中心に各種補講を開講します。日程は以下の通りです。

前期(5日間)：７月25日（月）～７月29日（金）　**中期**(4日間)：８月２日（火）～８月５日（金）
後期(4日間)：８月23日（火）～８月26日（金）

７月の行事予定

2	土	[AM]授業、進研模試（1年特進） [PM]1年生保護者対象進路講演会	18	月	【海の日】
			19	火	[AM]授業
6	水	期末試験　＜～8日（金）＞	20	水	【家庭学習日】
10	日	第1回英語検定（2次）	21	木	【家庭学習日】
12	火	スポーツデー・献血	22	金	[AM]終業式 アメリカ研修出発（8/5帰国）
13	水	≪委員会≫			
16	土	[AM]授業 TOEIC　Bridge（3･4限）	25	月	成績不良者追試、夏期補講（前期）開始
			26	火	成績不良者追試

保護者の皆様へメッセージ　―２学年の担当教員より―

“教員紹介第２回”となる今号では、２学年担当の言葉を掲載します。　（〔　　〕内担当教科）

❋２学年　学年主任　鈴木富美子（すずきふみこ）〔ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱ〕　担当クラス：２学年全クラス

本校では授業の後、毎日全員で掃除をしています。「誰も見たことのない」をモットーに斬新な結婚式をプロデュースすることで知られる女性起業家山川咲さんの会社では、毎日全員で社内を掃除するそうです。「誰かがやるだろう」とか「それは自分には関係ない」という考え方を嫌い、結婚式を挙げるカップルの思いに全力で寄り添うには、チームとして働く社員全員の気持ちの在り方が大切だと考えているからだそうです。社内での立場に関係なく社長以下全員で掃除をすることで、仕事に向かう姿勢や互いの関係性など目に見えない部分も変わってくると言います。あらゆることが機械化されていく現代ですが、自分たちが使っているところをきれいにする１５分間を大切にしてほしいと願っています。

❋２学年　梅組担任　黒川竜伯（くろかわたつのり）〔現代文・国語総合〕

担当クラス：２年梅～菊組・松組、１年梅・蘭組

早いもので蝉の声が聞こえるようになってきました。本校も来年度からの共学化に向けての準備が始まっています。海の星の良い伝統と共学化による新しい力をもって、よりよい学校づくりに尽力したいと思います。今後も保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いします。

❋２学年　蘭組担任　戎（えびす）　智子（ともこ）〔保健・体育〕　担当クラス：２・３学年全クラス

ダンス部顧問、生徒指導、教育相談を担当しています。最近生徒の何気ない会話を聞いていると、単語で会話する生徒が増えたように感じます。メディア機器が急激に発展し、社会的にスピードが求められるなかで、自分の考えや思いを具体的に言葉で表現する機会が少なくなったからかもしれません。メールやラインだけでなく、同じ時間を共有し、本当のコミュニケーションを高校時代に多く経験してほしいと思います。ご家庭でも、会話を楽しむ時間をもってみてはいかがでしょうか。

❋２学年　菊組担任　須山紘未（すやまひろみ）〔国語総合・古典〕

担当クラス：１年菊・竹組、２年梅～菊・松組

末広会を担当しています。ベリタスバザーでは、バザー物品寄付のご協力ありがとうございました。末広会は、三幸の園、聖隷厚生園、静光園に訪問する３つの訪問班、医療センターでの清掃、校内でのベルマーク回収やエコキャップ活動を行うクリーンエコロジー班の計４班が定期的にボランティア活動を行なっています。今年度は新たに１６名の１年生を迎え活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

❋２学年　竹組担任　児玉恵一（こだまけいいち）〔物理基礎・化学・物理〕担当クラス：２年梅～松組、３年松組

人工知能の発達に驚愕するばかりです。先日、ポナンザという将棋ソフトとプロ棋士が対戦する電王戦を見ましたが、コンピュータが圧倒し、勝利をおさめました。また公立はこだて未来大学の教授松原氏は人工知能で小説を書くプロジェクトを立ち上げて、「星新一賞」において一次選考を通過する、という結果を出しました。近い将来、多くの仕事が、ロボットの活動になるといわれています。何が「人」には残されるのか。学校で学ぶべき内容も大きく変わっていくことになると思います。

❋２学年　松組担任　美和裕子（みわゆうこ）〔日本史〕　担当クラス：２年蘭・竹・松組、３年松組

来年１月にスタートするＮＨＫ大河ドラマ「おんな城主直虎」の放送に向け、地域活性化をめざす取り組みが市内各所で展開されています。地元浜松の歴史や文化を授業内で積極的に取り上げ、一緒に楽しみながら学べるよう、さまざまな面からサポートしていきたいと思います。学校行事や部活動はもちろん、日々の学校生活のなかで一人一人が教養を深め、納得のいく進路実現につなげられるよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

❋２学年　学年付　中村隆之（なかむらたかゆき）〔ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱ・英語表現Ⅰ〕

担当クラス：２年梅～竹組、３年梅～菊組

よく生徒に話すことですが、英語には「好きこそ物の上手なれ」という慣用的な表現が見事に当てはまる気がします。私が高校生の頃は、テレビで「チャーリーズ・エンジェル」を見ることが唯一のアメリカの文化に触れる機会でした。そんな環境でも、垣間見たアメリカに途方もない憧れを抱いたものでした。いつかアメリカに行きたいという一心で英語を学習しました。現在は至る所に英語の教材があふれかえっています。英語に関心を持って好きになってくれることを望んでいます。そうすればご息女は自ずと英語の達人になることでしょう。

❋２学年　学年付　池山直樹（いけやまなおき）〔数学〕

担当クラス：２年竹組、３年菊・竹・松組

２年生は中堅学年として行事や部活動で活躍する一方、中だるみしやすい学年です。３年間で１番よい１年にするか、１番つまらない１年にするかは自分次第です。ところで、私がその頃本をたくさん読んだのですが、数十年後に何気なく読み返してみるとその時知りたいことの答えを見つけて驚いたことが何度かあります。隅々まで読んだつもりだったのに、そんなに急いで読んでいたのでしょうか。いずれにせよ、本を読むことは当時も今も楽しいと思います。ぜひご息女にも多くの本を読んでほしいと思います。

❋２学年　学年付　石川雅也（いしかわまさや）〔保健・体育〕

担当クラス：２年梅～菊組、３年梅～松組

あっという間に６月も終わろうとしています。毎年少しずつですが、一日一日が過ぎていくのが早くなっているような気がするのは年齢のせいでしょうか。私のモットーはいつも笑顔で生徒と接することです。正直厳しい日もありますが、授業中の生徒の笑顔を見ていると自然に笑顔になっています。笑顔は伝染するんですね・・まずは私自身が笑顔でいれば、生徒たちも楽しく学校生活を送ってくれるのではないかと思いながら教員生活を楽しんでいます。一副担任として、しっかりと担任・生徒のサポートをしていきたいと思います。

✎TO１学年

１学年主任　土井則子

６月初めに毎年行われる面談週間では、クラス担任と生徒一人ひとりがきちんと向き合うことができるよう、所定の時間まで部活動その他の諸活動は一切行わないようにしております。この取り組みは、日頃、生徒も教師も部活、補講等に追われ、なかなかじっくりと話し合うことができないという先生方の現場の声を受けて誕生しました。この時期、学習においては中間テストの結果が返却され、部活も先輩たちとの活動が本格化します。またクラス内でも新しい友人関係が築き始められた頃なので、生徒たちは意欲的であったり、悩みを抱えていたりと様々です。実際、計画通りにはいかず、その後もクラス担任は昼休み、放課後を利用して生徒たちの声に耳を傾けています。この面談週間が終了する頃になると、担任の先生方がクラスの生徒たちに今まで以上に愛情深く接している様子が見られるようになるのです。

✎TO３学年

３学年主任　砂子幸弘

先日、ベリタスプラザが終わりました。海の星のベリタスは今年が最後ということもあり非常に多くの卒業生が来場しました。途中でパンフレットもなくなってしまうほどの盛況ぶりで、OG の方々の本校への思い入れの強さをあらためて感じました。20 年ぶりに来校した卒業生と話もできました。子どもを連れた彼女はとても幸せそうでした。在校生に関しては、全てのクラスで HR 展をおこないました。そのため準備も大変でしたが、協力して団結も強まったことと思います。さて 3 年生ですが推薦希望者には 1,200 字の作文を提出してもらいました。これによって、考えを文字にすることの大切さ、難しさを実感したことでしょう。調査書の重要な資料になる期末テストももう直前です。ご家庭でも勉強するよう一声かけてあげてください。